

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市栄川町三丁目5番地7
(栄川福祉センター内)
TEL0561-51-2878

地域環境活性化協議会
子供チームは県内の小中学生
が川や海を調査する事業
「水質パトロール隊」で入賞いた
しました。
参加グループは五十五グループ
千五百名の人数を誇り、一ケル
ブの表彰入賞に励みました。
今回は愛知県庁での表彰式に
松岡と、阿南と、梶田さんの
六年生三名が参加、西川愛知県
環境部長より表彰されました。
六年生最後の活動で、思い
い出になりました。おめでとう

平成二十四年水質パトロール隊 佳作入賞 入賞は四回



この六年生は小学
校三年生から
参加して水質調査
を良く分析調べ
ました。
中学生になつてか
らもう、いろいろな面
で活躍出来ると思
います。自信を持っ
て送ります。
写真
左から西川環境部
長、阿南と松岡と
梶田さん、
高橋代表。



矢田川での水質調査は
七年になります。
毎年六月七月にはりと親子
で参加します。
川遊びも兼ねて、タモで魚とり
いま学校ではもちろん子供で
も川には入るはいけい、禁止令
があります。
私達は水の中の水生昆虫の観
察と植物の観察、子供達の観
感性を育て活動を実施して
おります。結局、まちづくりも何
も人間教育の一環なのです。
いまはお母さん達との懇談を
しております。
結局この活動を行なうことで自
分の心がすっきりします。
そして新しい心の文化を育むの
です。

各賞者
の、学
校、中
学、生
が
集
合
ば、い
ち、ち
で、ご
撮
れ
ま
し
た。



自分達の資料も他校の資料も参考に
して、また使えぬに活かします。

